別記様式第７号の４（その２）（平29文科令37・追加、令元文科令９・一部改正）

（用紙　日本産業規格Ａ４横型）

臨地実務実習施設一覧

（○○専門職大学○○学部等）

施設番号	臨地実務実習施設の名称	所在地	履修させる授業科目						主な実習場所の面積	備　考
			授業科目の名称	必修・選択・自由の別	単位数	履修予定学生数	当該施設実習時間数	受入予定学生・時間数		
1					単位	人	時間	人・時間	㎡	
					単位	人	時間	人・時間	うち必修科目分　㎡	
					単位	人	時間	人・時間	うち選択科目分　㎡	
			計（　　科目）		単位	のべ　人	時間	人・時間	うち自由科目分　㎡	
2					単位	人	時間	人・時間	㎡	
					単位	人	時間	人・時間	うち必修科目分　㎡	
					単位	人	時間	人・時間	うち選択科目分　㎡	
			計（　　科目）		単位	のべ　人	時間	人・時間	うち自由科目分　㎡	

受入予定学生・時間数の合計　人・時間	主な実習場所の面積の合計　㎡
うち必修科目分　人・時間	うち必修科目分　㎡
うち選択科目分　人・時間	うち選択科目分　㎡
うち自由科目分　人・時間	うち自由科目分　㎡

（注）

1　使用する臨地実務実習施設の数及び当該施設で授業を行う臨地実務実習の授業科目の数に応じ，適宜枠の数を増やして記入すること。

2　「施設番号」の欄には，通し番号を記入すること。

3　「履修させる授業科目」の欄の「履修予定学生数」の計は，各授業科目の履修予定学生数を合計したのべ人数を記入すること。

4　「履修させる授業科目」の欄の「当該施設実習時間数」は，当該授業科目の授業時間数のうち当該施設において履修させる授業の時間数を記入すること。

5　「主な実習場所の面積」の欄は，当該施設内の実習場所のうち，特に継続的に又は反復して使用する部屋等の全部又は一部の場所で臨地実務実習の教育活動における中心的な場所として使用する部分の面積を記入すること。

6　「主な実習場所の面積」の欄の「うち必修科目相当分」は，主な実習場所のうち，必修科目の授業で使用する部分の面積を，「うち選択科目相当分」は，選択科目の授業で使用する部分（必修科目の授業で使用する部分を除く。）の面積を，「うち自由科目相当分」は，自由科目の授業で使用する部分（必修科目又は選択科目で使用する部分を除く。）の面積を記入すること。